意見発表

（一社）愛知県トラック協会会長

青木均　全国道路利用者会議 副会長

私は愛知県トラック協会会長も務めておりますので、物流・運送事業者を代表する立場から、物流の視点を中心に、道路整備の重要性について申し上げます。

我が国の産業は、自動車産業をはじめとする製造業を中心に、数多くの企業が集積し、部品調達から生産、販売に至るまで、複雑で広範なサプライチェーンによって支えられています。このサプライチェーンを根幹で支えているのが、言うまでもなく道路であり、道路は物流の大動脈として日本経済と国民生活を下支えする最も基礎的な社会インフラであります。

物流業界におきましても、いわゆる「2024年問題」を1つの転換点として、輸送効率化や適正運賃の確保に向けた取り組みが進められてまいりました。その結果、直ちに物流が停滞する事態には至りませんでしたが、ドライバーの高齢化や担い手不足といった構造的な課題は、依然として解消されておらず、今後に向けて輸送力不足が一層深刻化する可能性が指摘されています。

こうした制約条件の中で、私どもが強く求めたいのが、道路整備による物流効率化への継続的な支援であります。労働時間をこれ以上延ばすことができない以上、求められるのは、渋滞の解消やボトルネックの改善によって走行時間そのものを短縮できる道路環境です。

幹線道路の機能強化に加え、インターチェンジ周辺や、港湾・工業団地へのアクセス道路、交差点改良や立体化といった、現場目線に立った実効性の高い整備が極めて重要であると考えます。

ここで、私どもの地域でもあります愛知県内の道路整備状況について申し上げます。現在、中部国際空港と高速自動車国道を直結し、リニア中央新幹線の名古屋駅ともつながる西知多道路の整備が進められており、三河港と生産拠点を結ぶ名豊道路につきましても、2025年3月の全線開通に引き続き、4車線化に向けて整備を進めていただいております。

また、名古屋と岐阜との間の交流・連携を強化する名岐道路については、昨年度に新規事業化に加え、有料道路事業が導入され、整備の加速が図られているところでございます。

さらに、愛知県、静岡県、長野県を広域的に連絡し、各地域の交流促進や活性化に資する幹線道路であります。三遠南信自動車道については、県内区間が今年3月に開通し、大規模災害時にも県境を越えた連携が可能となるなど、愛知県と、安定的な事業推進が不可欠でございます。

そして、さらに声を大にして申し上げたいのが、昨今の、中東情勢の不安定化が日本の物流に与える影響です。エネルギーや資源の多くを海外に依存する我が国にとって、国際物流の混乱や輸送コストの上昇は、企業活動や国民生活に直結いたします。こうした国際情勢の不確実性が高まる今だからこそ、国内物流を安定的に支える強靭な道路ネットワークの整備は、経済安全保障の観点からも極めて重要であり、国家戦略として位置づけて取り組む必要があると考えております。

また、トラック、バス、タクシー等の利用者目線での渋滞対策の推進、道の駅などの休憩施設の機能強化、中継物流拠点の整備及び交通結節機能の強化なども強く求められているところです。近年、頻発・激甚化する自然災害を踏まえ、災害時の命の道でもあります。老朽橋梁やトンネル、舗装などの更新・耐震化を含め、国土強靭化の観点から、予防保全型の維持管理と、安定的な事業推進が不可欠でございます。

そして、さらに声を大にして申し上げたいのが、昨今の、中東情勢の不安定化が日本の物流に与える影響です。エネルギーや資源の多くを海外に依存する我が国にとって、国際物流の混乱や輸送コストの上昇は、企業活動や国民生活に直結いたします。こうした国際情勢の不確実性が高まる今だからこそ、国内物流を安定的に支える強靭な道路ネットワークの整備は、経済安全保障の観点からも極めて重要であり、国家戦略として位置づけて取り組む必要があると考えております。

また、トラック、バス、タクシー等の利用者目線での渋滞対策の推進、道の駅などの休憩施設の機能強化、中継物流拠点の整備及び交通結節機能の強化なども強く求められているところです。近年、頻発・激甚化する自然災害を踏まえ、環境改善の両面から大きな効果をもたらし、結果として持続可能な物流体制の構築につながります。道路は「造って終わり」のインフラではなく、使い続け、支え続けていくインフラでございます。

私ども道路利用者の声を、国会議員の先生方、あるいは国土交通省の皆様方の強力なご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、私の意見発表とさせていただきます。

最後になりますが、物流を社会基盤の中核として真正面から捉え、将来を見据えた道路整備と安定的な予算・財源の確保に向けて、私どもと同じ思いを持つ全国の道路利用者の皆様と協力し、地方から声を上げてまいりますので、国会議員の先生方、あるいは国土交通省の皆様方の強力なご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、私の意見発表とさせていただきます。

主張

「道路ふれあい月間」推進標語

道路は、国民の日常生活や経済活動に欠くことのできない重要な公共施設であるが、あまりにも身近な存在であるため、その役割や重要性が見過ごされがちである。推進標語の募集は、標語を考えることを通じて、改めて道路の意義や重要性について考えていただくことを目的として、毎年行われており、全国からたくさんの応募がある。その応募方法も年々、変化しており、はがきなどの郵送による応募から電子メールによる応募が加わり、令和8年からは新たに応募フォーム（Microsoft forms）による応募が加わっている。

入選作品の標語は、「道路ふれあい月間」の推進のため、各道路管理者にて、庁内掲示、広報誌、ウェブサイト、SNS等多様なツールを用いた広報活動が行われ、利用者に道路愛護への理解を深めていただく機会となっている。

この活動以外にも、全国各地で様々な活動が行われ、地域の道路管理者や企業等と協働して、道路の工事現場の見学会などのイベント活動を実施している。

見学イベントの開催としては、小中学生向けに、開通後は入ることのできない建設中のトンネル内での見学会を行っている。また、高速道路について学べる体験型イベントを実施しており、各種メニューも体験いただきながら、理解を深めていただく機会となっている。

さらに、活動の一つとして、「道路ふれあい月間」の推進標語入選者（小学生の部、中学生の部、一般の部（高校生以上）の部門毎に最優秀賞1作品、優秀賞2作品）に国道事務所内または入選者が在学する学校内において表彰を行っている。

令和8年は、どんな作品が決定されるのだろうか。毎年、その時々の世情が映し出された作品が数多く寄せられており、昨年は全国から1，328作品の応募があった。ここ数年は、気候変動による気象災害、大規模地震の頻発、パンデミック、そして、幼い命が犠牲になる痛ましい事件など悲しい話題ばかりである。読むだけで明るい気持ちになる標語が応募されることを期待している。

今年は、冬季オリンピックやサッカーワールドカップの年であり、過去にはアスリートへの思いを馳せる作品もあったかのように思える。標語が決定されるのが楽しみである。

NEXCO東日本 ツーリングラリー2026 in 上信越

https://www.e-nexco.co.jp/pressroom/kanto/2026/0527/00016224.html

NEXCO東日本　長野管理事務所は、バイクで訪れてほしいツーリングスポットや、対象のSA・PAを巡りながらスタンプを集める「ツーリングラリー2026 in 上信越」を実施している。スタンプの取得においては、スマートフォンアプリ「Furari（フラリ）」を使用し、GPSで簡単に取得することが可能である。条件を達成して応募した方の中から、抽選で賞品をプレゼントする。

《実施概要》

◇**名称**：ツーリングラリー2026 in 上信越

◇**実施期間**：令和8年6月1日（月）～令和8年9月30日（水）

◇**スタンプ取得方法**：スマートフォンアプリ「Furari（フラリ）」を使用（GPS）

◇**主催**：東日本高速道路株式会社　関東支社　長野管理事務所

◇**協力**：環境省　信越自然環境事務所

《参加方法（スタンプ取得の流れ）》

①スマートフォンにアプリ「Furari（フラリ）」をダウンロードする。

②取得したいチェックポイントの画像（スポット）を選択する。

③現地で「スタンプ取得」ボタンをタップし、GPSでスタンプを取得する。

※電波状況や利用環境によっては、位置情報を取得できない場合がある。

《応募条件・賞品》

◇**達成賞（応募条件）**

「グループA」から3箇所、「グループB」から1箇所の合計4箇所をクリアすると応募できる。

◇**パーフェクト賞（自動エントリー）**

達成賞の応募者の中で「グループA」をすべて制覇（10箇所）した方は、豪華賞品が当たる抽選に自動エントリーされる。

◇**賞品（予定）**

○オリジナルノベルティ（RPT長野）／1名

○マグカップ（株式会社ヨシムラジャパン）／1名

○佐久平珈琲　コーヒー無料券（佐久平PA）／10名

○オリジナルノベルティ（環境省償越自然環境事務所）／30名

○オリジナルノベルティ（NEXCO東日本）／30名

※景品は変更となることがある。

※賞品の発送をもって当選者の発表とする。

《チェックポイント》

◇**グループA（ツーリングスポット10選）**

○長野県霧ヶ峰自然保護センター

○道の駅　美ヶ原高原

○道の駅　北信州やまのうち

○鬼押出し園

○万座しぜん情報館

○愛妻の丘

○SORA terrace

○松原湖観光案内所

○道の駅　ヘルシーテラス佐久南

○志賀高原ビジターセンター

◇**グループB（SA・PA）**※この中から1箇所

○横川SA（上下）

○千曲川さかきPA（上下）

○松代PA（上下）

○佐久平PA（上下）

○小布施PA（上下）

○東部湯の丸SA（上下）

○姨捨SA（上下）

《特典（SA・PA店舗サービス）》

○佐久平PA（上）：カフェ「佐久平珈琲」のエスプレッソモカソフト　50円引

○佐久平PA（下）：カフェ「佐久平珈琲」のエスプレッソモカソフト　50円引

○横川SA（上）：「レストラン　燈歌」レストランで食事の方　コーヒー1杯無料

○横川SA（下）：「ご馳走処　福膳」レストランで食事の方　コーヒー1杯無料

○千曲川さかきPA（下）：アイスorホットコーヒー　50円引

○東部湯の丸SA（上）：「外売店　Avanzare」長門牧場ソフトクリーム　50円引

○東部湯の丸SA（下）：「レストラン　塔」レストランで食事の方　コーヒー1杯無料

○姨捨SA（上）：「月の里カフェ」ソフトクリーム　50円引

○姨捨SA（下）：フードコート　ソフトクリーム　50円引

○松代PA（上）：ソフトクリーム　50円引

○松代PA（下）：ソフトクリーム　50円引

○小布施PA（上）：栗ソフトクリーム　50円引

○小布施PA（下）：ソフトクリーム　50円引

○千曲川さかきPA（上）：アイスorホットコーヒー　50円引

高速道路の通行止め・規制情報

【工事通行止め】

◇**秋田自動車道**　各日20:00～翌6:00

秋田南IC～秋田中央IC（上下線）　6月22日（月）～6月23日（火）

秋田中央IC～昭和男鹿半島IC（上下線）　6月29日（月）～7月1日（水）

昭和男鹿半島IC～五城目八郎潟IC（上下線）　7月6日（月）～7月7日（火）

◇**首都高速湾岸線**　川崎浮島JCT～大黒JCT（東行き・西行き）

東扇島入口・出口（東行き・西行き）

7月11日（土）　22:00～翌7:00

◇**東富士五湖道路**　河口湖IC～須走IC（上下線）

6月15日（月）～6月26日（金）　各日19:00～翌7:00

◇**東海北陸自動車道**　各日20:00～翌6:00

高鷲IC（上り線）入口　7月1日（水）～7月3日（金）

飛騨清見IC（下り線）出口　7月6日（月）

◇**新名神高速道路**　高槻IC～茨木千提寺IC（下り線）

大阪府道79号伏見柳谷高槻線

6月23日（火）～6月24日（水）、7月7日（火）～7月8日（水）、9月15日（火）～9月16日（水）　各日20:00～翌6:00

【リニューアル工事】

◇**中央自動車道**　大月JCT～一宮御坂IC（上下線）

令和8年7月上旬頃～令和10年5月下旬頃（土日祝日・大型連休除く）